

腹膜偽粘液腫患者支援の会 2018 年度定期総会について

2018年6月10日
腹膜偽粘液腫患者支援の会
代表 浦野里美

すでにメールでお知らせしたとおり、今年の総会は**書面**での総会となります。
議事は以下の通り、内容については添付の各資料をご覧のうえ、
同封の**ハガキ**で、**6月末日**までに意思表示をお願いいたします。

議事

- (1) 2017年度 活動報告
- (2) 2017年度 決算・会計監査報告
- (3) 2018年度 年間事業計画（案）
- (5) 2018年度 予算（案）

以上

- (資料1) 2017年度 活動報告
- (資料2) 2017年度 決算・会計監査報告
- (資料3) 2018年度 年間事業計画（案）
- (資料4) 2018年度 予算（案）

* メール登録しているのに、メールが届かなかった方へ。

入会時に登録されたアドレスから変わっていませんか？ 恐れ入りますが、
info@pmp-jp.org に「アドレス再登録」の件名で新しいメールをお知らせください。
また、info@pmp-jp.org のメールを受信できるように、設定をお願いいたします。

2017 年度 腹膜偽粘液腫患者支援の会 活動報告

総会

4/16 第9回定期総会（出席者10名、東京 築地社会教育会館にて）

お集い会開催

4/16 「関東お集い会」（定期総会后開催）参加者10名

5/20 「九州お集い会」参加者8名（博多駅近くのホテルにて）

6/17 「草津総合病院にてお集い会」参加者41名

7/8 「中部お集い会」参加者9名（名古屋駅近くの店にて）

1/6 「草津総合病院にてお集い会」参加者21名

講演会開催

9/3 「第5回腹膜偽粘液腫患者支援の会 講演会＋（プラス）」

講演者：米村豊先生、平井詠子氏

質問コーナー回答者：米村豊先生、勝谷禎介氏、平井詠子氏

ミニライブ：まあやさん

於：草津総合病院 あおばなホール

参加者：66名（スタッフ含む）

協賛：NPO 法人腹膜播種治療支援機構 協力：草津総合病院

傍聴（厚生労働省）

4/13 第66回がん対策推進協議会

5/17 第67回がん対策推進協議会

6/2 第68回がん対策推進協議会

*協議会委員（患者の立場の方）に、要望を申し入れ、議論に反映していただく。
→委員との繋がりから、一般社団法人日本希少がん患者会ネットワーク（略称：RCJ）の立ち上げに参加。

その他

随時 新規入会者対応（2017年度新規入会35名）

問い合わせ・相談対応（会員、非会員にかかわらず）

8/10～ 日本希少がん患者会ネットワークの活動に参加

10/3 「がんサロン研修会」（一般社団法人全国がん患者団体連合会、日本肺がん患者連絡会、MSD株式会社共催）を受講参加

以上

平成30年6月10日

2017年度 腹膜偽粘液腫患者支援の会 会計報告書

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	付 記
繰越金	257,331	257,331	前年度より
講演会準備	180,000	180,000	前年度「シンポジウム開催準備金」より
講演会参加費	50,000	16,500	500円×33名 会員とその家族 0円×25名
講演会募金		15,000	
会 費	320,000	411,000	116名
寄付金	20,000	17,260	
雑収入	35	4	利息 H29. 4. 1(2円) H29. 10. 1(2円)
計	827,366	897,095	

支出の部

項目	予算額	決算額	付 記
定期総会開催費	45,520	45,334	役員交通費
通信費	40,000	4,439	会員へ会報・会則・振込用紙等郵送、書類郵送
交通費	20,000	990	厚労省傍聴(3回)
事務用品費	20,000	11,370	会報・会則等コピー、振込用紙印字代
HP維持費	20,000	20,918	サーバーホスティング費用、ドメイン料
予備費(雑費)	10,000	11,074	送金手数料、お集い会開催経費
講演会開催費	320,000	220,684	チラシ印刷・郵送、講演者謝礼および交通費、消耗品、役員交通費等
講演会準備金	180,000	180,000	2018年度「講演会開催費」へ繰り越し
次期繰越金	171,846	402,286	
計	827,366	897,095	

※会員様からの切手の寄付により、通信費が大幅に抑えられました。ご協力に感謝いたします。

会 計 鈴木 知子



監査の結果、相違ありませんでした。

会計監査 水野 由美



2018 年度 年間事業計画書 (案)

1) 各地区にてお集い会を開催

2) 講演会の開催 (東京にて、11/25 あるいは 10/28 のいずれか)

2) 第3回会報発行

4) ホームページ運営

5) 保険会社に「がん保険」についてのアンケート調査を実施

がん保険で、これまで腹膜偽粘液腫ががんとして認めない事例が幾度とあったことから、保険会社にアンケートを取り、結果を当会ホームページに公表します。(NPO法人腹膜播種支援機構と合同で行う予定。)

→腹膜偽粘液腫をがんと認める方向づくりへ。

6) 日本希少がん患者会ネットワークの「希少がん患者実態調査アンケート」に協力

このアンケートは、日本における希少がん(腹膜偽粘液腫を含む)の未だ満たされない医療やQOLのニーズを明らかにし、希少がんの医療ならびに社会的状況の改善を目指すことを目的としています。

アンケートに答えることで、腹膜偽粘液腫患者および家族の声が反映されますので、よろしくご協力ください。

(アンケート実施は今夏の予定)

以上

2018年度 腹膜偽粘液腫患者支援の会 会計予算書(案)

収入総額	1,022,038	円
支出総額	1,022,038	円
差引残高	0	円

収入の部

(単位：円)

項目	本年度予算額	前年度決算額	付 記
繰越金	407,003	407,003	前年度より
講演会準備金	180,000	180,000	前年度「シンポジウム開催準備金」より
講演会参加費用	25,000	16,500	非会員500円×50名
講演会募金		15,000	
会 費	400,000	411,000	
寄付金	10,000	17,260	
雑収入	35	4	利息 等
計	1,022,038	897,095	

支出の部

項目	本年度予算額	前年度決算額	付 記
定期総会開催費	20,000	45,334	書面総会：資料郵送代、返信はがき代等
通信費	40,000	3,099	会員への会報郵送代、稀少がんアンケート等でメール以外の通信を必要とする会員への通信費等
交通費	110,000	990	
事務用品費	35,000	11,370	封筒代、コピー用紙代、コピー代 等
H P維持費	20,000	20,918	サーバーホスティング費用 等
予備費(雑費)	100,000	11,074	
講演会開催費	450,000	217,307	会場費、チラシ印刷代、講演者謝礼交通費、役員交通費等
講演会準備金	180,000	180,000	
次期繰越金	67,038	407,003	
計	1,022,038	897,095	

※昨年度まで、役員が交通費や文具購入等について全額あるいは一部を自己負担することで費用抑制につとめておりましたが、会員の皆様のご理解ご協力により、財務状況が好転してまいりました。

今年度より、役員の自己負担をなくし、費用に計上させていただきますことをご了承ください。(ただし、会の行事と同日に役員の個人的用事が同地である場合、その役員交通費は、全額は支出せず相応の金額とします。)

「書面議決書」

私は、腹膜偽粘液腫患者支援の会 2018 年度総会の表決に関して、下記のとおり議決権を行使します。

2018 年 6 月 日

住所

氏名

印（サイン可）

- | | | | |
|-----|-------------------|------|-------|
| (1) | 2017 年度 活動報告 | 承認する | 承認しない |
| (2) | 2017 年度 決算・会計監査報告 | 承認する | 承認しない |
| (3) | 2018 年度 年間事業計画（案） | 賛成する | 反対する |
| (4) | 2018 年度 予算（案） | 賛成する | 反対する |